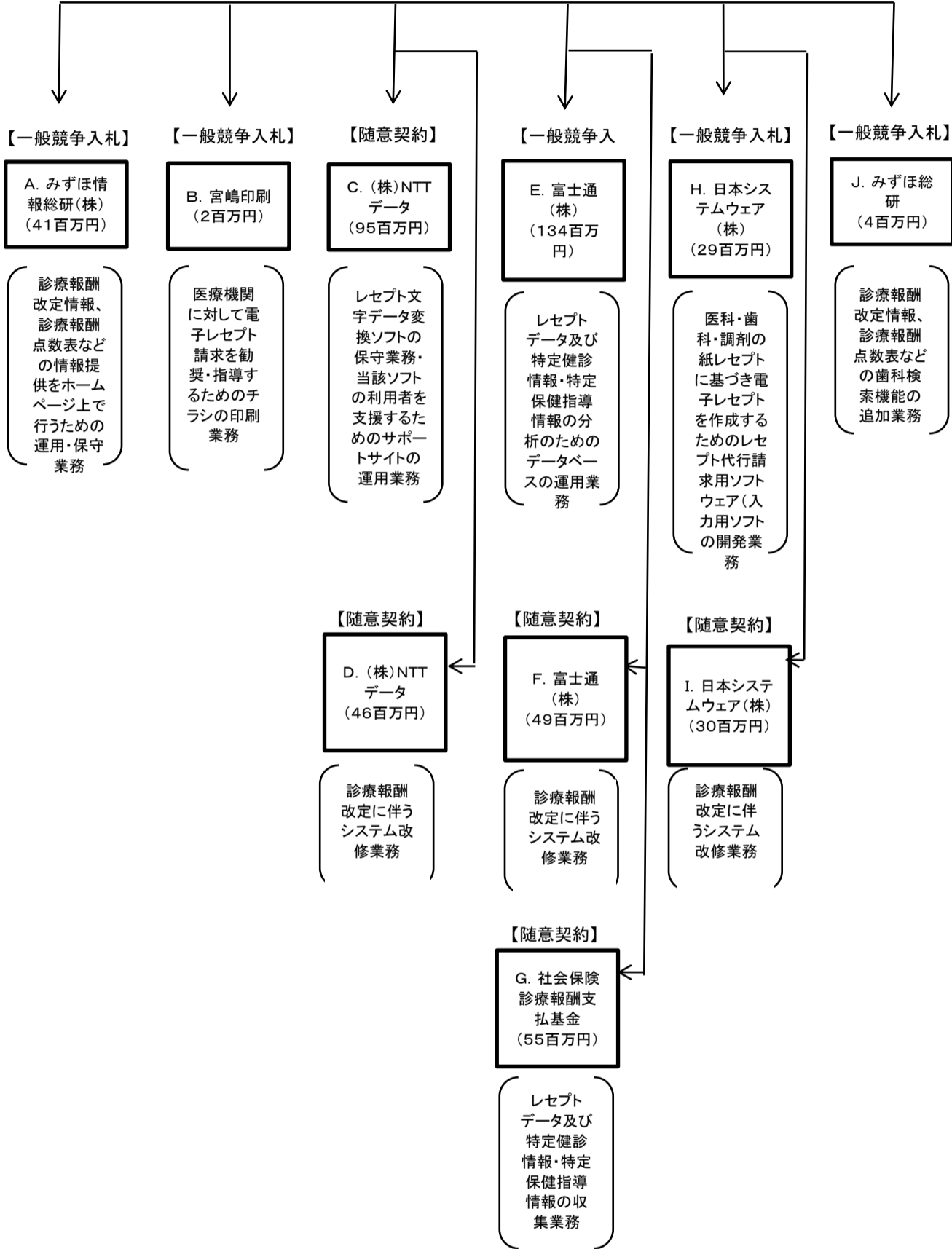


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	レセプト電算処理システムの推進に必要な経費	事業開始年度	平成12年度	作成責任者		
担当部局庁	保険局	担当課室	総務課 保険システム高度化推進室	佐原 康之		
会計区分	一般会計	上位政策	医療保険制度の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	・療養の給付及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令第1条、第5条、第6条 ・高齢者の医療の確保に関する法律第15条、第16条	関係する計画、通知等	医療・健康・介護・福祉分野の情報化グランドデザイン			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	レセプトの電子化により、医療保険事務全体の効率化を図るとともに、レセプトデータ等の収集、分析、調査を行い、その分析・調査結果に基づいた計画を策定することで、医療サービスの質の向上を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬請求については、平成21年11月の請求省令改正により、原則完全オンライン化から電子媒体による請求も可能となったが、医療機関等、審査支払機関及び保険者を通じた電子レセプト請求の促進を進める。 「高齢者の医療の確保に関する法律」により、医療費適正化計画の作成、実施及び評価のための調査及び分析に必要な情報(レセプトデータ等)を収集し、分析・調査を進める。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> レセプトの電子化率(レセプト件数ベース：平成22年4月末) 400床以上病院(99.2%)、400床未満病院(96.9%)、医科診療所(76.0%)、 医科計(81.7%) 薬局(99.6%) 歯科病院・歯科診療所(4.6%) 総合計(77.8%) データベース(NDB)を構築し、平成21年4月診療分からレセプトデータ等の収集を開始(レセプト件数ベース：平成22年3月末) レセプトデータ(395百万件) 特定健診等データ(21百万件) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	582	754	836	605	497
	執行額	261	563	486		
	執行率	44.8%	74.7%	58.1%		
	総事業費(執行ベース)	261	563	486		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬請求について、平成21年11月に請求省令を改正し電子媒体による請求も可能となったが、平成23年度から診療報酬の請求方法を原則として電子化としており、平成18年4月時点で14.6%の電子レセプト率が平成22年4月末現在で77.8%となった。平成22年度以降についても、医療機関等への電子レセプト請求を行うための環境整備のための支出は、引き続き必要と考えている。 医療費適正化計画の作成、実施及び評価のための調査及び分析に必要なレセプトデータ等について、平成22年3月末時点での累計件数は約416百万件となった。電子レセプトの審査体制の整備を進めていくことで、レセプトデータ等件数が増加することが見込まれていることから、より精度の高い調査・分析を行うことが可能となるため、当該事業への支出は、引き続き必要と考えている。 				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年11月の請求省令の改正は、民主党マニフェスト(政策集)を踏まえ、地域医療の崩壊を招くことのないよう、手書き・高齢などの理由により電子化対応が困難である医療機関等に配慮する観点から例外措置を定めたもの。今後、医療機関等に過重な負担を掛けたくないよう配慮しながら、レセプトの電子化を推進していきたいと考えているが、平成23年度のレセプトの原則電子化へ向けて、業務を精査しその結果を予算へ反映していきたい。 高齢者の医療の確保に関する法律により、医療費適正化計画の作成、実施及び評価のための調査及び分析に必要なレセプトデータ等情報を収集している。今後もレセプトの電子化に伴い、レセプトデータ等件数の増加が見込まれるが、業務を精査しその結果を予算へ反映していきたい。 				
予算監視の所見率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>平成22年度において執行状況を踏まえた見直しを行っているが、引き続き効率化に努めるべき。</p>					
補記						

厚生労働省
(486百万円)



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.みずほ情報総研(株)			E.富士通(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保守経費	メンテナンスシステム保守費、情報提供システム保守・変更経費等	30	保守経費	ソフトウェア保守費等	127
回線使用料	回線使用料	4	備品等	備品費	1
データベースメンテナンス	データベースメンテナンス経費	7	匿名化・提供プログラム媒体作成、送付経費	媒体作成、取扱説明書印刷等	6
計		41	計		134
B.宮嶋印刷			F.富士通(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費		2	診療報酬改定対応費	診療報酬改定対応経費	49
計		2	計		49
C.(株)NTTデータ			G.社会保険診療報酬支払基金		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
総管理費		13	情報提供費	レセプト及び特定健診データ抽出作業経費等	55
サポートサイト運用保守	インターネットデータセンタ運用保守費、サポートサイトハード・ソフト保守	30			
変換ツール・サポートサイトコンテンツ運用費用保守費	文字ソフトマスター保守費、文字ソフト保守費等	52			
計		95	計		55
D.(株)NTTデータ			H.日本システムウェア(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
診療報酬改定対応費	診療報酬改定等対応経費、医療機関試験の実施費等	46	医科	プロジェクト管理費等	9
			歯科	プロジェクト管理費等	10
			調剤	プロジェクト管理費等	10
計		46	計		29

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

I. 日本システムウェア(株)			M.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
医科	レセプト電子マスター改定に伴うテ ブル変更、記録条件仕様の変更に伴	10			
歯科	レセプト電子マスター改定に伴うテ ブル変更、記録条件仕様の変更に伴	10			
調剤	レセプト電子マスター改定に伴うテ ブル変更、記録条件仕様の変更に伴	10			
計		30	計		0
J. みずほ情報総研(株)			N.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム改修 経費	システム要件定義改修、歯科マスター 検索機能改修等	4			
計		4	計		0
K.			O.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0